

外用殺菌消毒剤

日本薬局方 消毒用エタノール

消毒用エタノール「メタル」

Ethanol for Disinfection

(消毒用アルコール)

500mL

GS1 (調剤包装単位)
GS1 (販売包装単位)
(01)04987333021857

火気厳禁

第四類アルコール類
水溶性・危険等級Ⅱ



キャップ：PP
ボトル：PE
外装フィルム：PP

製造番号

使用期限

製造販売元

中北薬品株式会社

愛知県津島市白浜町字番場52-1

**2017年1月改訂 (第7版)

*2008年7月改訂

貯 法：遮光し、火気を避けて室温保存
使用期限：容器に表示

【禁忌(次の部位には使用しないこと)】
損傷皮膚及び粘膜 [刺激作用を有する。]

**【組成・性状】

組成

本品は15℃でエタノール(C₂H₆O:46.07)
76.9~81.4vol%を含む(比重による)。

製剤の性状

本品は無色透明の液である。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の
皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
- (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
[エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、

日本標準商品分類番号
872615

承認番号	16000AMZ05821
薬価収載	薬価基準収載
販売開始	1986年1月
再評価結果	1982年8月

頭痛等を起こすことがある。]

2. 副作用

本品は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹 等
皮膚 ^{注)}	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には、
使用を中止すること。

3. 適用上の注意

投与経路：外用にのみ使用すること。
使用時：

- (1) 同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- (2) 血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
- (3) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

(4) 引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。

(5) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

4. その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本品の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本品は、使用濃度において、栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

【文献請求先】

*中北薬品株式会社 製薬工場事業部
〒496-0016 愛知県津島市白浜町字番場52-1
TEL 0567-32-1431
FAX 0567-32-2961